

第23回日本老年精神医学会 ランチョンセミナー8

日時 平成20年6月28日(土) 11:45-12:45

場所 神戸国際会議場 第3会場 (401+402 4F)
〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-9-1 TEL: 078-302-5200



演題

認知症の予防と脳機能画像

座長 林拓二先生 京都大学医学部附属病院 精神科神経科

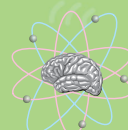
演者 中野正剛先生 医療法人相生会

共催

第23回日本老年精神医学会
日本脳神経核医学研究会
富士フィルムRIファーマ株式会社

共催セミナーのご参加にはランチョンチケット(無料)が必要です。
当日8:00AMより神戸国際会議場1階「メインホール前」で先着順にお配りしますので、お早めにお受け取りください。
(満席の場合はご了承ください。)

チケットの使用期限はセミナー開始より10分間です。セミナー開始時には必ず会場へお入りください。
チケットをお持ちでない方は会場前にお並びください。セミナー開始10分後に空席が確認できるとご案内は可能となりますが、
ご入場をお断りする場合がございますので予めご了承ください。



JCNM

FUJIFILM

富士フィルムRIファーマ株式会社

第23回日本老年精神医学会 ランチョンセミナー8

共 催：第23回日本老年精神医学会
日本脳神経核医学研究会
富士フイルムRIファーマ株式会社
開催日時：平成20年6月28日(土) 11:45-12:45
開催場所：神戸国際会議場 第3会場(401+402 4F)

座 長：林 拓二先生 京都大学医学部附属病院 精神科神経科

演 者：中野 正剛先生 医療法人相生会

認知症の予防と脳機能画像

Alois Alzheimer 博士が、1906年に最初のアルツハイマー病患者を症例報告してから100年以上が経過した。この1世紀の間、アルツハイマー病の基礎医学研究は発展し、その知見から20世紀末には病状の進行を抑制する薬剤も登場した。今後、根治薬の開発が期待されている。また、神経画像を中心とした診断技術の向上もめざましく、できるだけ早期に正確な診断を行うことが可能となってきた。

我が国では団塊の世代の人々が高齢化してゆくに従って、認知症高齢者の人口も増加することが予測されている。かつては珍しい病気であった認知症が、現代では高血圧、糖尿病や高コレステロール血症のような、ごくありふれた病気となりつつある。Alzheimer 博士が最初に報告した、高度に進行して悲惨な経過を呈する患者は、薬物療法や介護技術の向上によって少なくなって来た。しかし、高度の認知症患者は必ず存在し、家族の介護負担や介護費用増大の原因の一つになっている。高齢者人口が増大しつつある現状を鑑みると、これからは認知症の発症や進行をできるだけ抑制してゆくことが重要である。一言で認知症と言っても、病型によって症状が異なっている。認知症の症状を知ること、早期に発症したことに気づき、初期認知症の時期から治療を開始することが可能となる。こうした「気づき」が極めて重要である。

さらに最近では認知症の前駆段階である、「軽度認知障害」(Mild Cognitive Impairment; MCI) という状態が認知症発症予防の観点から重要であることが判って来た。できるだけ早期に MCI 住民を抽出し、医療費のかからない認知症進行予防介入を実施することが求められる様になった。今回のセミナーでは、地域における認知症予防活動と脳機能画像を用いた進行予防介入効果判定について述べる。

About JCNN

日本脳神経核医学研究会について

日本脳神経核医学研究会は、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的としています。

脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科などで実際の診療に携わる臨床医、装置や医薬品の開発を行う物理学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、脳核医学に関する多くの課題について議論する場を設定して、検査法の確立、臨床使用のためのガイドラインの作成、国際的な枠組みの中で情報交換などを行っていきます。

研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いただけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向して活動を行っていききたいと考えています。この趣旨にご賛同いただき、脳核医学の発展のために、是非本研究会にご参加下さい。

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www2.convention.co.jp/jcnn/>

日本脳神経核医学研究会事務局

〒100-0013 千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル18F 日本コンベンションサービス株式会社内
Tel:03-3508-1214 Fax:03-3508-1302 E-mail:infojcnn@convention.co.jp

